

# ニューわびすけ

NEW WABISUKE

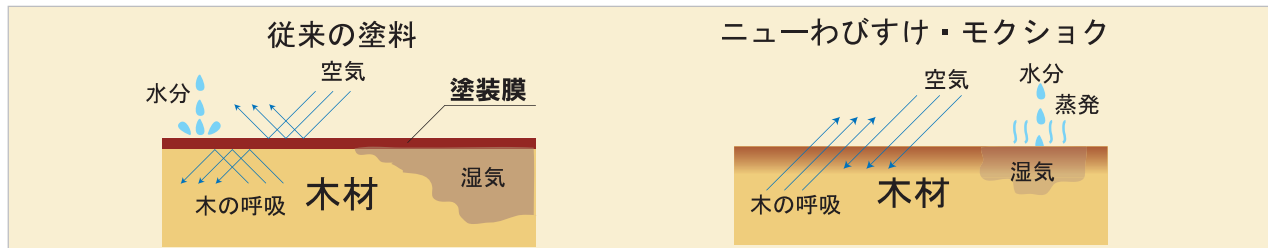
登録商標

無害・無臭  
人と環境にやさしいエコ塗料



## 呼吸する木材

木は常に呼吸をしています。呼吸することで湿度を調整し、細胞へ酸素を送り込みます。従来の塗料は塗装すると表面に塗装膜を作ってしまう為水分を吸収しにくい代わりに木が呼吸できず、塗装割れや小口等から一度水分を吸収してしまうと水分が外へ逃げにくい為木が腐る原因にもなってしまいます。



## 塗った後も木の香り

塗装膜を作らない「ニューわびすけ」は湿度に応じて湿気を吸収し、乾燥時に湿気を外に放出する木本来の性質を損なうことはありません。

木が呼吸することにより木材を長持ちさせ、さらに塗装直後でも木が本来持つ香りを消しません。

## ニューわびすけシリーズ ラインナップ

容量	参考塗面積
2リットル缶	5坪（1回塗り）
4リットル缶	11坪（1回塗り）
18リットル缶	50坪（1回塗り）



## 色見本

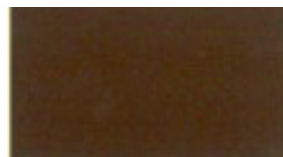


基本色

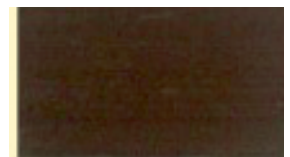
ニューわびすけ



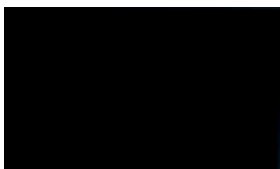
ニューわびすけNo.2



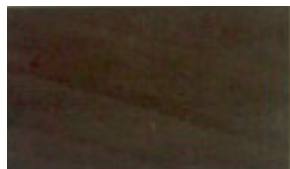
ニューわびすけD



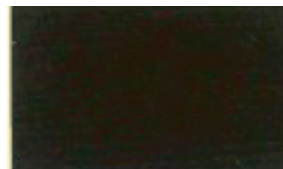
ニューわびすけA



NEW ニューわびすけPFB  
特注色:黒紅(内部 外部用)



ニューわびすけY



ニューわびすけV



ニューわびすけY-2  
(目出し用)

※お客様の閲覧環境により色目は多少異なりますのでご注意ください

株式会社 愛企画 べにがらや部

<http://www.aikikaku-kyoto.com>

## 施工手順

### 1. 木材のホコリや汚れ等を落とす

作業前に濡れ布等で十分に汚れを落とし乾燥させる。洗い流しても構わないが、木材に水分が染み入りすぎるので、乾燥時間を長く取るようにする。



### 2. 塗料を攪拌

弁柄粉が沈んでいるので、棒等で底から十分に混ぜる。攪拌が半端になると粉が混ざらないので注意をする。



### 3. 塗る

付属のスポンジを使いやすい大きさにカットし、塗料を十分に染み込ませて軽く絞り、擦り込む用に塗る。



### 4. 修正

塗りムラは使用中のスポンジで撫でる様に整える。乾燥した後では修正ができないので注意が必要。



### 5. 乾燥

目安時間： 春・秋：約 15 分      夏：10～15 分      冬：15～20 分      ※乾燥するまでは手を触れないで下さい



### 6. 仕上げ

ツヤを出したい場合は乾拭きをする。

## ※注意事項

- 粉末塗料ですので弁柄粉が沈殿しています。ご使用前に缶の底からまんべんなく攪拌して下さい。
- 塗布は必ずスポンジで力強く擦り込むように行って下さい。

○ 開封後はなるべく早くご使用下さい。長期間放置されますと顔料が沈殿して固まり、攪拌できなくなります。

(万が一固まった場合は缶を逆さにして2～3日放置してから攪拌して下さい)

○ 色の調合(黒っぽくする場合)は専用の純正墨      をご使用下さい。

○ 雨風や湿気の多い場所では二度塗りにして下さい。

○ 塗り重ねるときは一回目が乾いてから二回目を塗ってください。

○ 使用中も顔料が沈殿しますので、時々攪拌しながらご使用下さい。

○ 泥状に固まってきた場合は専用のうすめ液をご使用下さい。(水・シンナー類厳禁)

○ 風通しの悪い所では乾燥が遅れる事がありますので、風通しをよくしてご使用下さい。

○ 塗る面がホコリ等の汚れが残っていたり、水に濡れていたり湿っていると乾燥の遅れ、変色、ムラ等の原因にもなりますのでホコリ等の汚れを落とし、十分に乾いた状態でご使用下さい。

○ 乾燥時間、塗り面積等は塗る面の状態、塗り方、気象条件等により多少異なります。

○ 色は板の色や材質(地肌や木目等)により異なる事があります。

○ 缶を捨てる時は中の塗料を完全に使い切ってから処分して下さい。

○ ニューわびすけ以外の製品の上からは塗装する事は出来ません。

○ 小さなお子様の手の届かない場所で保管してください。

## 特徴

- ◇ 従来の塗料と違い一度塗りで良い
- ◇ 作業時に塗りムラが修正出来る
- ◇ 乾きが早い
- ・乾燥後—

◇ 梅雨の時期等にもカビが発生しにくい

◇ 水がかかっても色落ちしにくい。(ただし、塗布後乾燥するまでは水がかかるのを避けて下さい)

◇ 柱に付着した土壁、モルタルのアク等の汚れ落としに水を使用しても色落ちしにくい。